

『宇宙環境技術』を あなたは知っているか。

過酷な宇宙空間では耐性試験が必要不可欠である。しかし耐性試験ができる施設は、米航空宇宙局、フランス国立宇宙研究センター、九州工業大学 宇宙環境技術ラボラトリーの三カ所しかない。小惑星イトカワから地球に帰還した「はやぶさ」もここで試験が行われている。2019年4月17日、九州工業大学で宇宙工学を学ぶ留学生らが作った超小型人工衛星3基が打ち上げられた。ネパールとスリランカにとっては初の人工衛星となる。誰もが超小型人工衛星を作り多数の衛星を同時に運用する、コンステレーションビジネス時代を迎えている。九州工業大学による『宇宙環境技術』の変遷と全貌が明かされる。



イラスト 池下章裕



宇宙環境技術ラボラトリーに導入された熱真空試験装置と振動試験装置

先着100名様
無料ご招待

参加者に報告書進呈！

「宇宙環境技術センター」開設にむけての取組から、今日迄の九州工業大学20数年間の「宇宙環境技術」の変遷がこの報告書にまとめられている。



「北九州における宇宙環境技術の歴史と発展」調査報告会

2019年7月20日(土) ●超小型衛星模型展示中

13:00-15:00

北九州イノベーションギャラリー プレゼンテーションスタジオ

〒805-0071 北九州市八幡東区東田2-2-11

●主催:北九州市・北九州イノベーションギャラリー

九州工業大学 宇宙環境技術ラボラトリー
施設長 趙 孟佑 様

1985年 東京大学工学部航空学科卒業
1987年 東京大学大学院工学系研究科航空学専攻終了
1992年 マサチューセッツ工科大学大学院博士課程修了
2004年 九州工業大学教授、宇宙環境技術研究センター長
2010年 宇宙環境技術ラボラトリー施設長、超小型衛星試験センター長併任
2017年 経済産業省「コンステレーションビジネス時代を見据えた小型衛星・小型ロケット技術戦略に関する研究会」座長



お申込み方法

- メールでのお申込み/kikaku@kigs.jp
- お電話でのお申込み/093-663-5411
- FAXでのお申込み/093-663-5422
- ホームページでのお申込み/https://www.kigs.jp/

お名前	年齢	歳	住所	
電話番号			人数	同行者 お名前



KIGS
北九州イノベーションギャラリー
KITAKYUSHU INNOVATION GALLERY & STUDIO